

# 省スペース型 搬送・貯留設備

省スペース型搬送・貯留設備は下水処理場やポンプ場で使用され、雨水、汚水沈砂池から排出された塵芥を効率よく搬送・貯留する設備です。従来は自動除塵機により掻き揚げられた塵芥を水平コンベアから傾斜コンベアを経由してホッパーに一時貯留していました。本設備は昇降装置付きホッパーと伸縮式水平コンベアを組み合わせることにより、設備の簡素化による省スペース化を図るとともに安全・簡便な維持管理を実現しました。

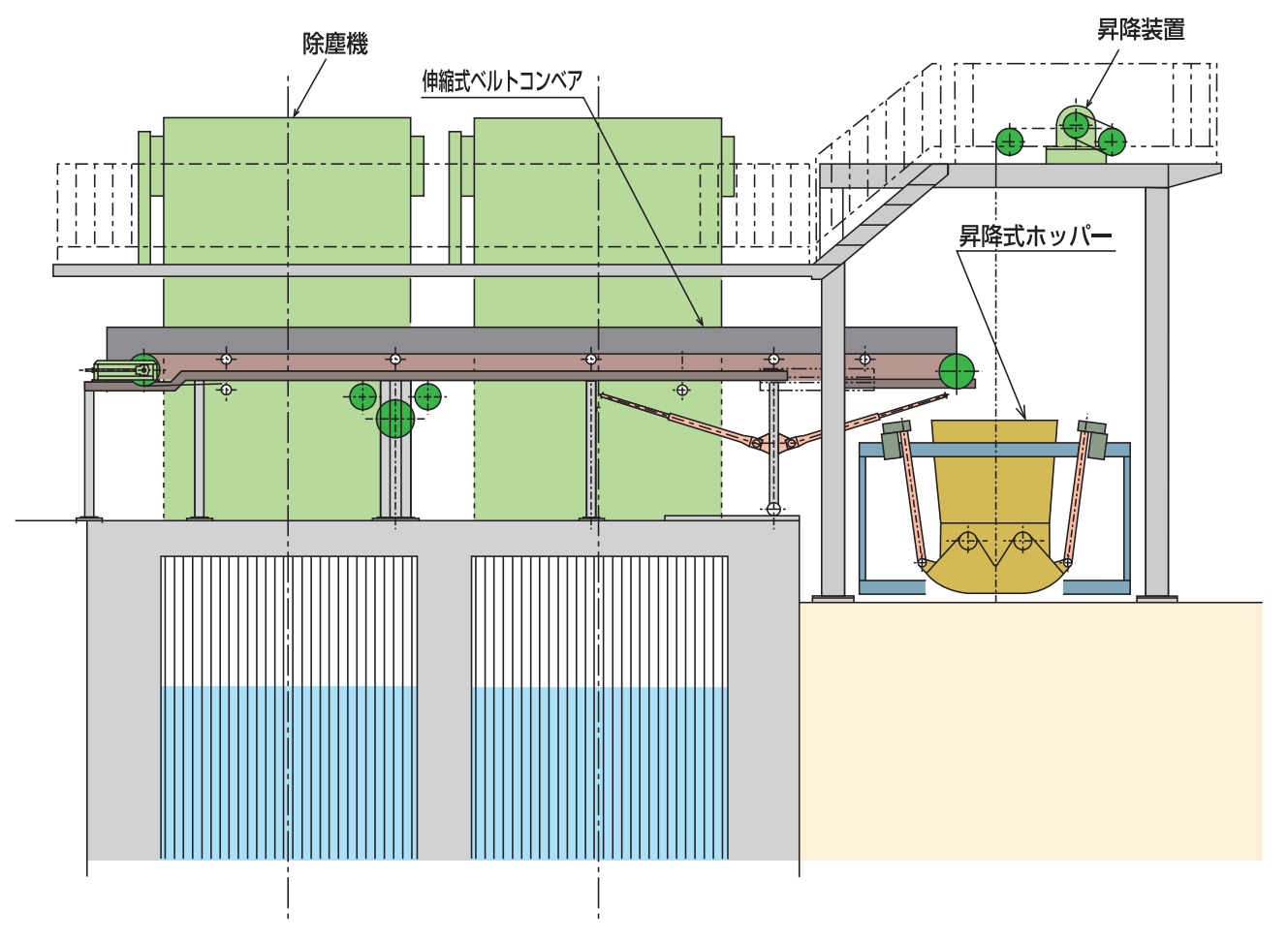
## 概要・構造

本設備は昇降装置を取り付けた、ホッパーと水平移動が容易に行える伸縮式水平ベルトコンベアとを組み合わせることにより、装置の個数を減らし、省スペース化を図りました。

### 運転動作説明

除塵機によって掻き揚げられた塵芥は伸縮式水平ベルトコンベアから直接ホッパーへ送られます。ホッパー満杯になった時点で伸縮式水平ベルトコンベアのヘッド部を縮め、ホッパーを引き上げ、トラックで塵芥を搬出します。

### ■ 除塵行程(1)



## 特長

### 省スペース化を実現

従来タイプと比べ傾斜コンベア等の設置スペースが不要になり、狭い場所での設置が可能となります。

### 維持管理が容易

低い位置でホッパー廻りの点検ができるため、高所での点検作業が少なく、安全・容易に維持管理ができます。

### ランニングコストが安い

システムの簡素化により、消費電力及びメンテナンス費の削減につながります。

### 優れた美観・衛生面

各機器への乗り継ぎ部分が少ないため、塵芥の落下が少なく、美観及び、衛生環境が良好に保たれます。

### ■ 除塵行程(2)

